

まるごと断熱リフォーム

現在の省エネ基準を満たしていない住宅は、日本の家全体の9割。省エネや国民の健康の観点から、政府も既存住宅の断熱性向上を推進しています。LIXILの断熱リフォームは、今ある住まいを断熱性能のすぐれた住宅に生まれ変わらせる、1棟まるごとの断熱改修をパッケージでご提案。住まいながらのリフォームにも対応可能です。

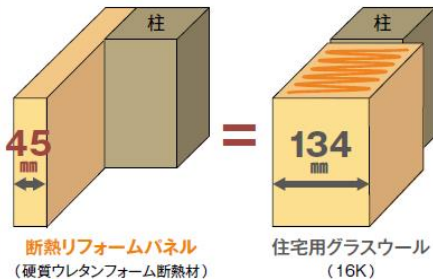
既存の外壁は
そのまま外張り断熱

断熱リフォームパネル
(硬質ウレタンフォーム断熱材)

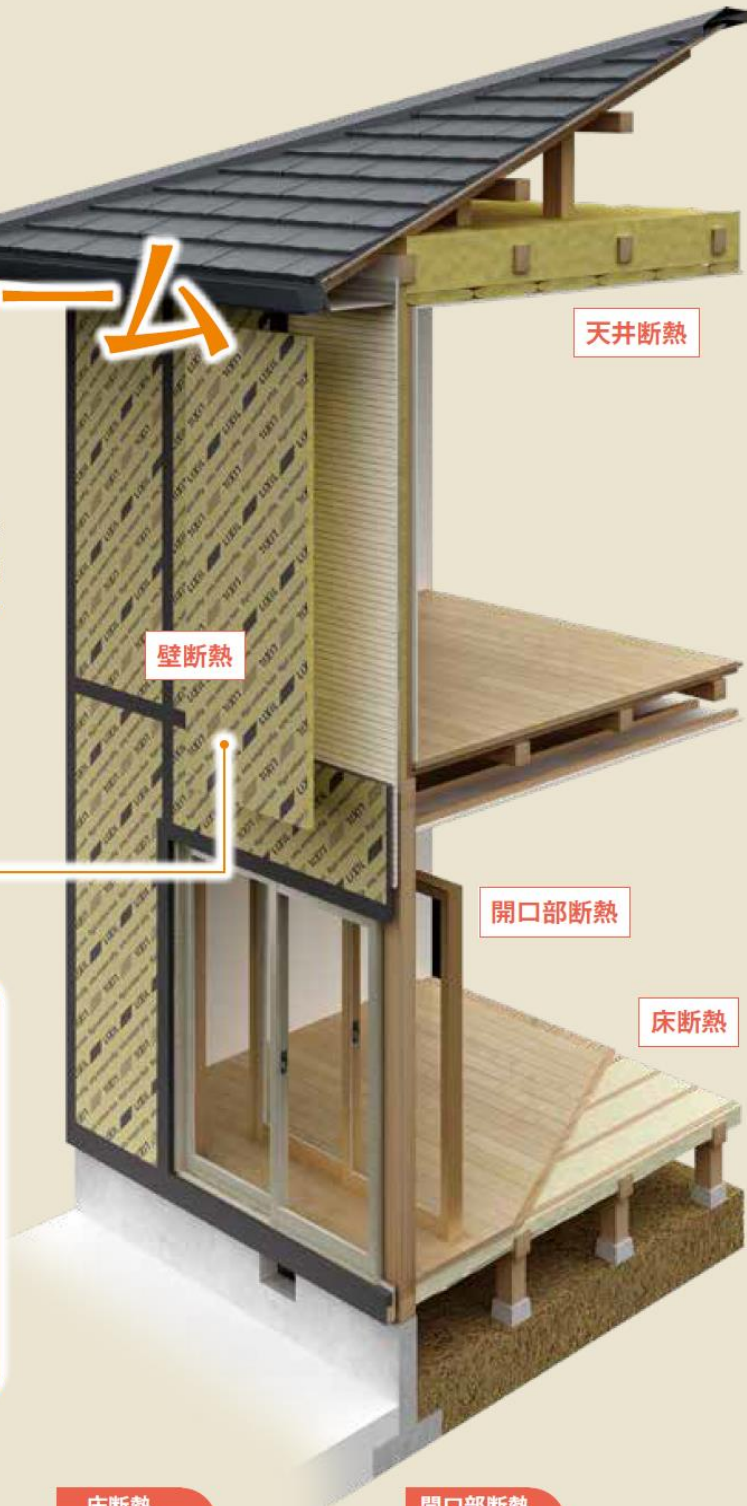
熱伝導率

0.019 W/mK

断熱リフォームパネルの断熱性能は、
グラスウール(16K)のおよそ3倍。



断熱リフォームパネル45mmを外張りした場合の断熱性能は、U値換算で住宅用グラスウール(16K)充填の厚さ134mm分に相当します。



天井断熱

壁断熱

開口部断熱

床断熱

壁断熱

トップレベルの断熱性能
断熱リフォームパネル

断熱材には断熱材区分トップレベルを誇る、硬質ウレタンフォームを使用。外張り断熱によって、断熱リフォームパネルで躯体をすっぽり覆います。



断熱材区分は、住宅金融支援機構による「断熱材の厚さの早見表」におけるF区分となります。

天井断熱

吹込み用グラスウールで
小屋裏に断熱材を厚く充填

リフォームでの天井断熱に最適な吹込み用グラスウールを採用。軽量の断熱材のため、天井への負担が少なく、小屋裏空間にたっぷり厚く充填できます。



IBEC 優良断熱施工システム認定工法：施工の良否に品質が大きく影響される「現場施工型の断熱工法」について、優良な品質が確保される工法であることをIBECが評価、認定しています。

床断熱

吹付け硬質ウレタンフォームで
床下側からしっかり断熱

床下側から断熱材を施工するため、落ちずに密着する吹付けタイプの硬質ウレタンフォームを採用。床組の隙間まで埋めることができ、気密性も高めます。



開口部断熱

内窓+玄関ドアの交換で
開口部の断熱性能をアップ

現在の窓サッシはそのまま、新たに内窓をプラス。玄関ドアは既存枠を利用して、新しいドアを枠ごと取付け、短工期で断熱性能を高めることができます。



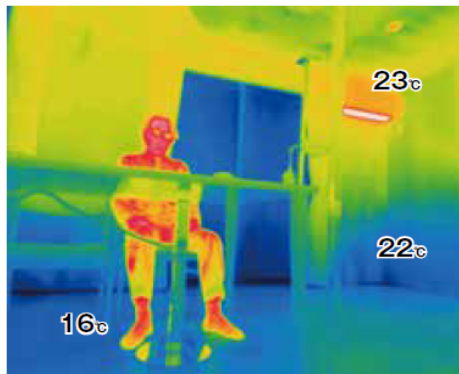
断熱リフォームで「家中、足元まで」暖かさが実感できます。

足元まで空間全体が暖かく、冷え性の方にもやさしく。

断熱リフォームによって断熱性能を高めることで、部屋の上下の温度差がわずかに。暖房は効いているのに足元が寒い・冷える、といった暮らしの悩みも解消されます。

外気温0℃ 暖房設定温度20℃
※掲載データは、実験施設にて測定した値であり、保証値ではありません。住宅の仕様、生活スタイル、気象条件等により異なる場合があります。

低い断熱・気密性能



【断熱リフォーム前】昭和55年基準

高い断熱・気密性能



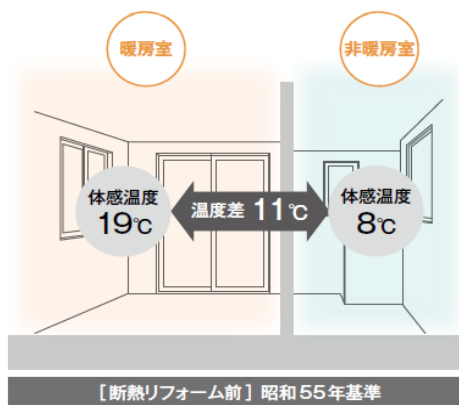
【断熱リフォーム後】HEAT20 G2グレード

部屋間の温度差が少なく、ヒートショックのリスクを低減。

家全体の断熱性能を高めると、部屋間の温度差も少なくなり、冬場のヒートショックのリスクを低減。入浴時の脱衣室やトイレで「ぶるっと震える」といった寒さも解消されます。

外気温0℃ 暖房設定温度20℃
※掲載データは、実験施設にて測定した値であり、保証値ではありません。住宅の仕様、生活スタイル、気象条件等により異なる場合があります。

低い断熱・気密性能



【断熱リフォーム前】昭和55年基準

高い断熱・気密性能

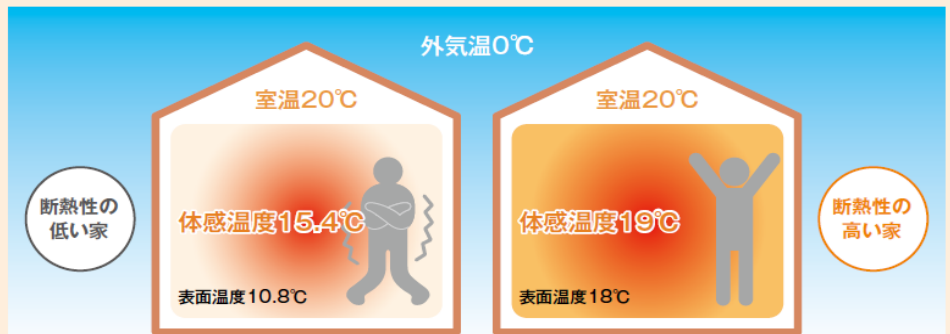


【断熱リフォーム後】HEAT20 G2グレード

断熱性能を高めると、体感温度が暖かく。

人のカラダは空気温度だけではなく、床・壁・天井面からの輻射熱も感じとります。部屋の温度計が20℃でも、断熱性能の高い家では体感温度が19℃、断熱性能の低い家では15.4℃。断熱性能によって、大きな体感温度の差が表れます。

出典：(財)建築環境・省エネルギー機構
住宅の省エネルギー基準の解説



基本仕様

部位	仕様		部位	仕様	
外壁	種類	硬質ウレタンフォーム断熱材1種2号相当品(ノンフロム・ノンホルム)	床	種類	吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材A種3
	熱伝導率	0.019W/mK		熱伝導率	0.040W/mK
	サイズ(mm)	幅:900×高さ:3,000×厚さ:45		厚さ(mm)	130・115・90
天井	種類	吹込み用グラスウール断熱材 LFGW1852	サッシ	仕様	インプラス・リプラス
	熱伝導率	0.052W/mK	玄関ドア	仕様	リジェント
	厚さ(mm)	300・210			

硬質ウレタンフォーム断熱材1種2号相当品：JIS A 9521における相当品であり、熱伝導率の準拠を示す。

株式会社 LIXIL

<http://www.lixil.co.jp/>

●本書に記載してある内容の無断転載やコピー等複製はご遠慮ください。

一般社団法人 JERCO 日本住宅リフォーム産業協会
株式会社 **リホーム熊本**
〒861-8038 熊本市東区長園東5丁目8-10
TEL:096-380-5078 FAX:096-380-5043
ホームサービス
リホーム熊本 検索

2021.3.31発行